

**令和4年度
大阪府スマートシティ戦略推進補助金 採択事業の概要**

※市町村名 採択順

事業名称	泉州地域丘陵部における「移動がスムーズなまちづくり」の実現に向けたモビリティポート効果検証業務委託
市町村名	岸和田市
事業計画概要	交通環境が脆弱な丘陵部において、令和3年度に実施した人流分析を元に岸和田市だけではなく、和泉市、堺市といった近隣市を繋ぎ、泉州地域の丘陵部における活性化につながる交通軸となることが期待される新規路線バスと、その交通軸と地域を繋ぐ新たな拠点（交通広場等）を整備するとともに、その拠点と地域を繋ぐ交通手段として「移動がスムーズなまちづくり」を実現するスマートモビリティ（各種モビリティ+モビリティポート）の効果検証を実施する。
採択コメント	昨年度実施した人流データ解析の成果を、今年度の計画立案や新規路線バスの拡充に活かしている点を評価。 近隣市町村と連携しながら泉州地域のスマートモビリティの活性化につなげていきたい。

事業名称	全国初の市街地でのレベル4自動運転運行を見据えた南花台モビリティ「クルクル」遠隔監視システム導入事業
市町村名	河内長野市
事業計画概要	南花台で実証を進めている自動運転による移動支援を拡充するとともに、地域住民主体で運行を行うモビリティの安全性向上と負担軽減のため、遠隔監視システムを導入し、運用体制を強化するとともに、将来的な遠隔操作につなげていく。
採択コメント	地域協議会を通じた産官学連携、市民ボランティア60名などの積み重ねがあり、着実に事業拡大を続けている点を評価。 遠隔監視システムから取得したデータの利活用が進むよう事業者との連携を強化するとともに、四條畷市と成果を共有してもらいたい。

事業名称	高精度3次元地図を活用した、自動運転車を起点とした地域主体のまちづくり
市町村名	四條畷市
事業計画概要	高低差のあるニュータウン内にある公共施設（支所機能・図書館・貸館）と付近に医院等もある商業施設の間の公道を高精度3次元地図データを活用した自動運転車両を循環走行させることで、ニュータウン内の移動を円滑にする。
採択コメント	アンケートを丁寧実施しており、ユーザー像が具体的である点を評価。 地域の足として愛されるよう、高精度3次元地図の導入における事業者との踏み込んだ連携を行うとともに、河内長野市と成果を共有してもらいたい。

事業名称	電子交付・電子契約システム導入事業
市町村名	東大阪市
事業計画概要	デジタル・トランスフォーメーションを更に加速する具体的な取組として、現在、書面により行っている契約や通知等の事務について、電子交付・電子契約システムを導入し、オンラインで手続を完結できることによりデジタル化を図り、事業者や市住民の負担軽減を目指す。
採択コメント	契約締結をオンライン化することで、事業者にとっては印紙税や郵送の負担軽減などメリットが大きい点や、システムの導入をきっかけに、運用フローが見直されることを評価。 導入にかかるノウハウについては、他市町村へ横展開を期待。